

平成30年度の重点課題

1学年男子

「握力・シャトルラン・立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

2学年男子

「握力・上体起こし・反復横跳び・シャトルラン・50m走・ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

3学年男子

「握力・反復横跳び・シャトルラン・立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

女子

「握力・50m走・立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

・体育の授業や部活動において、7分間走を行う。

・体育の授業において、グーパー運動やペアで引き上げ運動を行う。

・体育の授業において、ハードルジャンプや大股走を行う。

・体育の授業において、ジャンピングスクワットやサイドステップ床タッチを行う。

平成31年度新体力テストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	23.32	24.16	37.80	52.29	70.27		8.72	174.37	19.08	34.63	第1学年	21.58	21.72	41.32	48.88	54.59		9.19	162.76	14.23	46.62
第2学年	28.00	25.84	45.51	54.00	85.23		8.13	198.19	20.18	42.55	第2学年	22.69	23.43	45.98	50.04	57.12		8.97	167.00	14.27	50.72
第3学年	31.79	26.38	44.71	53.03	86.00		7.78	205.76	21.93	44.55	第3学年	24.35	23.86	44.00	46.92	58.31		8.90	174.71	15.18	51.29

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体力テストの結果（県平均値（平成31年度）・全国平均値（平成30年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	23.32	24.16	37.80	52.29	70.27		8.72	174.37	19.08	34.63	第1学年	21.58	21.72	41.32	48.88	54.59		9.19	162.76	14.23	46.62
第2学年	28.00	25.84	45.51	54.00	85.23		8.13	198.19	20.18	42.55	第2学年	22.69	23.43	45.98	50.04	57.12		8.97	167.00	14.27	50.72
第3学年	31.79	26.38	44.71	53.03	86.00		7.78	205.76	21.93	44.55	第3学年	24.35	23.86	44.00	46.92	58.31		8.90	174.71	15.18	51.29

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

・1学年～3学年の男子において、多くの項目で県平均値および全国平均値を下回っている。

・男子においてA評価B評価を合わせた割合(29%)よりもD評価E評価を合わせた割合(34%)の方が高い

・女子においては全学年共通して筋力と柔軟性に大きな課題がある。

・1学年女子を除き、体力合計点が県平均値かつ全国平均値より低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

・保健体育の授業において、新体力テストの記録を意識させるために「握力」・グリップ運動、「上体起こし」・腹筋、「長座体前屈」柔軟運動を毎時間取り組む。

・保健体育の授業における導入のウォーミングアップを単元の特性によって変更し、新体力テストに応じた体力要素を高める。

・保健体育の授業において、日常生活の中で行える体力トレーニング等を提示したり、掲示物を作成したり体育の授業以外での運動に取り組む機会や意欲を高める。

・生徒会活動と連携し、委員会によるボールの貸出や球技大会等で意欲を高める。

令和2年度の目標値

・男子のA評価B評価の合わせた割合をD評価E評価を合わせた割合よりも高くする。

・男子・女子ともに握力の記録を県平均値かつ全国平均値よりも高くする。